

気持ちいい! 「接触冷感」の仕組み

肌に触れた時にひんやりと感じる「接触冷感」。夏にうれしい素材ですがどんな仕組みなのでしょう。

熱は「高温→低温」へ伝わる性質があり、体温より低い温度の物に触れると熱が逃げてひんやり感じます。このとき、熱が逃げる速度が速ければ速いほど冷たいと感じ、この速度を「Q-max値」と呼びます。

数字が高いほど冷たく、一般に0.2以上だとひんやり感じるとされ、絹や麻、レーヨン、ポリエステルなどは0.3~0.4程度とされています。

最近は新素材開発が進み、より高い数字を商品パッケージなどで目にしますが、注意したいのは冷たさが続くのではなく「感じるのが速い」と言うこと。通気性や吸湿性・肌触りなども考えて商品を選びたいですね。

